

2021年度 LCA国際小学校 学校関係者評価結果

LCA国際小学校では、「信頼できる学校づくり(教育の質・保護者への連絡の正確さ)、子どもの英語教育センターとしての機能の充実(教材・プログラム・人材)を中・長期の重点目標として学校運営を行ってきました。

特に今年度は「教師個々人のICT活用能力をアップし、時代に合わせた臨機応変な教育活動に対応できるようにする。」「英語カリキュラムの大幅な刷新を行い、児童の英語力アップを促進する。」を重点目標としてきました。さらに教育活動と学校運営に分けた上で、目標を具体的に設けて学校運営を行い、児童アンケート・保護者アンケート・教職員アンケートの結果も踏まえて、自己評価を行いました。

2022年2月には保護者の代表(低学年・中学年・高学年より1名ずつの参加)にお集まりいただき、学校関係者評価委員会を実施しました。当日は学校側から自己評価の結果を説明した後、学校への要望や期待について率直なご意見をいただき、保護者の視点を知るための機会といたしました。いただいたご意見等は、今後の教育活動や学校改善計画の参考として活用してまいります。

学校自己評価を受けての感想、また学校への要望・希望など (保護者意見より)

ICTについて

- ・ICTを活用した取り組みが大変進んでいると感じる。教員研修の成果を感じる。
- ・低学年はオンライン授業の長時間は少し大変だと感じる時がある。
- ・保護者に向けた学習アプリの説明会などがあると助かる。

英語について

- ・LOOKという教科書を導入した点で、授業参観で新しい教科書の授業を見たが、とてもよかった。
- ・英語で学ぶ教材が複数あって、どれをどれだけやっていけばいいのかがわからない。家庭でのサポートで迷う時がある。
- ・英語力は順調に伸びていると感じている。

教育課程

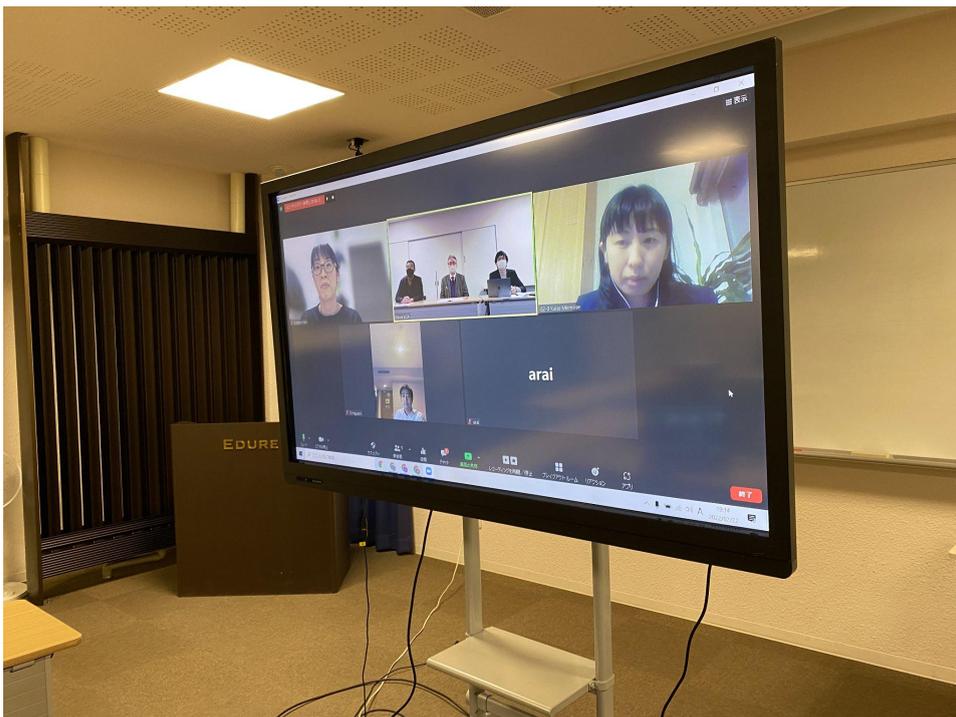
- ・来年度から始まるG4のEnglish Mathコース(従来型の受験算数コースと選択制)について、そのメリット・デメリットについて知りたい。

児童支援・指導

- ・外部機関と連携しながら児童支援を丁寧かつ多面的に進めていることが、全ての保護者には伝わっていないと思う。
- ・支援が必要な児童とはどういう子で、具体的にどのような支援をしているのか知りたい。
- ・先生に対しても支援の仕方についてのサポートがあるというのがよい。
- ・保護者が支援の仕方を知る機会が増えて(ペアレントトレーニングの拡充)よいと思う。



(学校関係者評価委員会の様子)



(今年度は保護者の方はオンラインで参加)